

看護学部／看護学科	職名	助教	氏名	中村 美穂子
-----------	----	----	----	--------

1. 教員紹介・主な研究分野

福岡県立大学大学院看護学研究科修士課程修了、修士（看護学）。看護師として呼吸器内科病棟、緩和ケア病棟に勤務、その後 2015 年度より本学へ着任する。これまでの経験の中で、がんを患い、がんによる症状や治療に伴う副作用を持ちながら自宅で過ごす方、残された時間や最期の時を住み慣れた自宅で過ごしたいという患者・家族の想いに触れてきた。しかし現実はそのほとんどが病院での看取りとなり、患者家族の願いを叶えるためには、患者・家族の意向を中心に据えた退院支援及び地域における社会資源の充実と人材育成の必要性を感じている。がん、非がんに関わらず、院内外の看護職及び多職種による退院支援や意思決定支援における連携の促進をテーマに、地域包括ケアシステムの視点もあわせ探究していきたいと考えている。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

- ・ 中村美穂子，山下清香，小野順子，吉田麻美，大塚文，岩崎玲奈「入院早期から退院調整を開始している退院調整実施者の特徴」、『福岡県立大学看護学紀要』，21 卷，福岡県立大学，2024 年 3 月。
- ・
- ・

②その他最近の業績

<学会発表>

- ・
- ・
- ・

③過去の主要業績

- ・ 〈著書〉
 - ・ 尾形由起子，山下清香編，山下清香，中村美穂子．「第 5 章 演習から実習の展開」、『地域包括ケアをすすめる公衆衛生看護学 演習・実習』，クオリティケア，2019 年。
- ・ 〈論文〉
 - ・ 榎直美，尾形由起子，小野順子，中村美穂子，大場美緒，吉田麻美，猪狩崇，平塚淳子，田中 美樹，吉川未桜，山下清香．「在宅医療推進における訪問看護ステーション連携への取組に関する一考察」、『福岡県立大学看護学紀要』，19 卷，福岡県立大学，2022 年 3 月。
- ・ 〈学会発表〉
 - ・ 中村美穂子，山下清香，小野順子，尾形由起子．「がん患者の退院支援における退院調整看護師の病棟看護師との連携に関する研究 退院調整看護師の認識による連携の促進因子」．第 48 回日本看護研究学会学術集会，愛媛，2022 年 8 月。
- ・
- ・

3. 外部研究資金

4. 受賞

5. 所属学会

日本公衆衛生看護学会、日本公衆衛生学会、日本在宅ケア学会、日本地域看護学会、日本看護研究学会

6. 担当授業科目

公衆衛生看護学Ⅰ（2単位，2年前期），専門看護学ゼミ（2単位，3年通年），公衆衛生看護アセスメント論Ⅰ（2単位，3年通年），卒業研究（2単位，4年通年），公衆衛生看護学Ⅱ（2単位，4年前期），公衆衛生看護技術論Ⅰ（2単位，4年前期），公衆衛生看護技術論Ⅱ（2単位，4年前期），公衆衛生アセスメント論Ⅱ（2単位，4年前期），公衆衛生看護学実習Ⅰ（1単位，4年前期），公衆衛生看護学Ⅲ（1単位，4年後期），公衆衛生看護管理論（2単位，4年後期），組織協働活動論（2単位，4年後期），公衆衛生看護学実習Ⅱ（4単位，4年後期）、統合実習（2単位，4年前期）

7. 社会貢献活動

8. 学外講義・講演

9. 附属研究所の活動等

・令和6年度附属研究所重点領域研究「生活習慣病の重症化による慢性腎臓病（CKD）のリスクアセスメント」研究メンバー